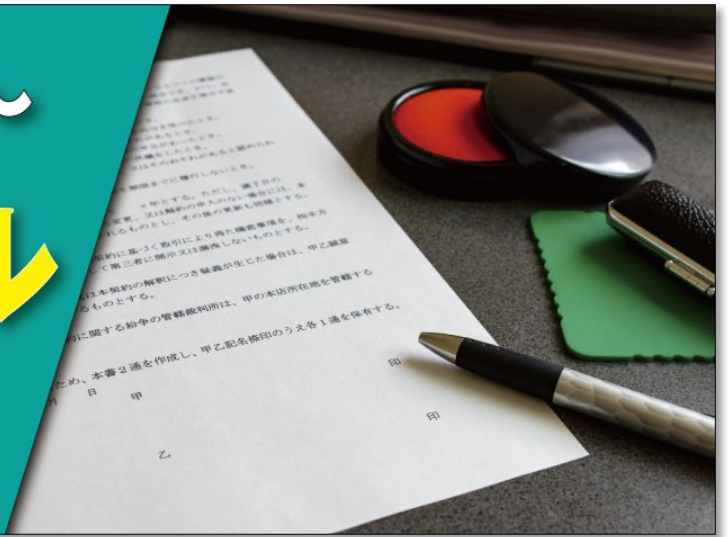


～事例から学ぶ～ 契約トラブル を防ぐ方法



企業間での取引を行うとき、何らかの契約が発生しています。しかし、忙しさや知識不足から、契約書を作成しなかったり、重要な契約事項を見逃したり、内容次第では取引の過程でトラブルを引き起こし、自社にとって不利益をもたらすリスクを多分にはらんでいます。このセミナーでは、企業間取引においてよく遭遇する契約の基本を理解するとともに、締結にあたって注意すべき点を解説します。

◆セミナーカリキュラム

1. なぜ契約書が必要なのか？
2. トラブルに発展する契約書とは？
3. 大手企業との契約で注意すべきこと
4. 個人事業主やフリーランスとの契約で注意すべきこと
5. 電子契約の注意点
6. コロナ禍でおきているトラブル事例

■講師紹介

弁護士

みやざき だいすけ

宮崎 大輔 氏



2013年3月、青山学院大学法科大学院修了。同年9月、司法試験合格。2014年12月、弁護士登録し、白石綜合法律事務所入所。企業の顧問を務める関係から、企業の労務問題を得意とするほか、刑事事件や債権回収事件、金融関係事件、企業合併事件など幅広い案件を手掛けている。近年は、インターネット上の誹謗中傷問題に積極的に取り組んでいる。

日時 令和00年00月00日(○) 00:00～00:00

会場 ○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○ 0-0-0

受講料 ○○ **定員** ○○名

主催 ○○○○○○○○ お問い合わせ TEL:0000-00-0000

申込み 00月00日(○)迄に、FAXにて○○○○○○○○○へお申込ください。

○○○○○○行 00月00日(○)「なぜ契約書が必要なのか？」参加申込書 FAX:0000-00-0000

事業者名			受講者名
住所			①
連絡先	TEL:	FAX:	②

※ご記入頂いた情報は、本セミナーの事務処理の目的以外で使用することはありません。